

## 令和6年分所得税の定額減税に関する事項の記入例

⑦ 給与支払報告書(個人別明細書)

※										※ 種 別										※ 整 理 番 号																																																											
※ 区 分										(受給者番号)																																																																					
支 払 を 受 け る 者 住 所 石垣市字△△1番地										(個人番号)										1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 9 8																																																											
										(役職名)																																																																					
										氏 名 (フリガナ) イシガキ タロウ																																																																					
										石垣 太郎																																																																					
種 別										支 払 金 額										給与所得控除後の金額 (調整控除後)										所得控除の額の合計額										源 泉 徴 収 税 額																																							
給与										内 千 円 ●●										千 円 ●●										千 円 ●●										内 千 円 ●●																																							
(源泉)控除対象配偶者の有無等										配 偶 者(特 別) 控 除 の 額										控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)										16歳未満扶養親族の数										障害者の数 (本人を除く。)										非居住者である親族の数																													
有 従有										老人										特 定										老人										その他										特 別										その他										人									
社会保険料等の金額										生命保険料の控除額										地震保険料の控除額										住宅借入金等特別控除の額																																																	
内 千 円 ●●										千 円 ●●										千 円 ●●										千 円 ●●																																																	

(摘要)

**源泉徴収時所得税減税控除済額 ●●, ●●●円、控除外額 ●, ●●●円**

**非控除対象配偶者減税有**

### 【年末調整をした場合】

令和6年分所得税の定額減税に関する事項を、(摘要)欄に下記のように記入してください。  
 ※年末調整をしなかった場合は記入不要です。

内 容	記 載 方 法
実際に控除した年調減税額	<b>源泉徴収時所得税減税控除済額 ●●●円</b>
年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額	<b>控除外額 ●●●円</b> ※控除しきれなかった金額がない場合は「 <b>控除外額 0円</b> 」
合計所得金額が1,000万円超の方で、同一生計配偶者を年調減税額の計算に含めた場合	<b>非控除対象配偶者減税有</b> ※同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合「 <b>減税有</b> 」の追記で差し支えありません。

### 【ご参考】

定額減税に関する事務や年末調整については、国税庁のホームページをご覧ください。国税庁HP

国税庁ホームページ「年末調整がよくわかるページ(令和6年分)」

▶ <https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/index.htm>